

令和4年度気仙沼市一般会計補正予算説明資料

○ 2款	総務費	2	ページ
○ 3款	民生費	4	ページ
○ 4款	衛生費	8	ページ
○ 6款	農林水産業費	9	ページ
○ 7款	商工費	11	ページ
○ 8款	土木費	16	ページ
○ 9款	消防費	25	ページ
○ 10款	教育費	26	ページ

令和4年6月10日提出

気仙沼市

所 管	震災復興・企画部地域づくり推進課	予算ページ	19
予 算 科 目	2款 1項 13目 コミュニティ対策費	予算額	6,400千円
事 業 名 等	自治組織支援事業（コミュニティ助成事業補助金）		
総計基本施策分類	Ⅱ－6福祉・地域コミュニティ（2）①地域コミュニティ活動の推進		
事 業 概 要	1 目 的 住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図るため、一般財団法人自治総合センターコミュニティ助成事業を活用し、コミュニティ活動に必要な備品等の整備を行う自治会等に対して補助を行う。		
	2 内 容 (1) 気仙沼駅前コミュニティセンター管理運営協議会 事業内容：音響設備外コミュニティ活動備品の整備 補 助 額：2,500千円 (2) 階上地域まちづくり振興協議会 事業内容：刈払機外コミュニティ活動備品の整備 補 助 額：2,500千円 (3) 崎浜美和会 事業内容：屋外用掲示板外コミュニティ活動備品の整備 補 助 額：1,400千円		
	3 財源内訳 諸 収 入 自治総合センターコミュニティ助成事業助成金 6,400千円		

所 管	建設部住宅課	予算ページ	19 31
予 算 科 目	2款 1項 22目 諸費 8款 6項 1目 住宅管理費	予算額	— 千円 △2,360千円
事 業 名 等	一般行政経費（市営住宅建物明渡・滞納家賃請求民事訴訟等に係る経費） 公営住宅の維持管理に関する経費（市営住宅基金積立金）		
総計基本施策分類	—		
事 業 概 要	1 目 的 市営住宅使用料の収納率向上及び市営住宅の適切な維持管理を図る。		
	2 内 容 【2款1項22目】 (1) 令和4年2月議会で原案可決された市営鹿折南住宅建物明渡・未払賃料等請求訴訟について、市の請求を認める判決が下される見込みであることから、今後の建物明渡強制執行に係る準備を行うため、それらに要する経費を補正する。 (2) 令和3年度に支払督促の申立てを行った3名のうち、2名（市営館山住宅・市営南町一丁目住宅）は「仮執行宣言付支払督促」が確定し、残り1名（市営鶴巻住宅）も確定見込みであることから、今後の債権差押に係る経費を補正する。 ※裁判所申立等件名 (1) 市営鹿折南住宅建物明渡・未払賃料等請求訴訟（対象者1名） (2) ①市営鶴巻住宅債権差押（対象者1名） ②市営南町一丁目住宅債権差押（対象者1名） ③市営館山住宅債権差押（対象者1名）		
	【8款6項1目】 市営住宅管理に係る令和4年度分の収支余剰額を市営住宅基金に積み立てるが、市営住宅建物明渡・滞納家賃請求民事訴訟等に係る経費の補正に伴い、市営住宅管理に係る経費が増額となることから、基金積立金を減額する。 (補正前) 歳入：610,609千円 歳出：455,910千円 収支（積立額）：154,699千円 (今 回) 歳入：610,609千円 歳出：458,270千円 収支（積立額）：152,339千円 差額（補正額）：△2,360千円		
	3 財源内訳 【2款1項22目】 一般財源 2,360千円 【8款6項1目】 一般財源 △2,360千円		

所 管	保健福祉部社会福祉課	予算ページ	21
予 算 科 目	3款 1項 1目 社会福祉総務費	予算額	7,888千円
事 業 名 等	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業		
総計基本施策分類	-		
事 業 概 要	<p>1 目的 新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、総合支援資金の特例貸付を終了した後、さらなる貸付を利用できない世帯の自立支援に資するため、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を給付する。</p>		
	<p>2 内容</p> <p>(1) 対 象 社会福祉協議会が実施する緊急小口資金および総合支援資金の特例貸付（初回・再貸付）を終了した世帯。収入要件，資産要件，受給中の求職活動要件あり。</p> <p>(2) 支 給 額 単身世帯：月額6万円，2人以上世帯：月額8万円，3人以上世帯：月額10万円</p> <p>(3) 支給期間 3か月（最大3か月の再支給も可能）</p> <p>(4) 申請期限 令和4年8月末まで</p>		
	<p>3 財源内訳 国庫支出金    新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金    7,888千円</p>		

所 管	保健福祉部社会福祉課	予算ページ	21
予 算 科 目	3款 1項 1目 社会福祉総務費	予算額	55,000千円
事 業 名 等	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業		
総計基本施策分類	-		
事 業 概 要	<p>1 目 的</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う観点から、令和3年度住民税非課税世帯等に対して1世帯当たり10万円を支給してきたところであるが、コロナ禍における原油価格・物価高騰等への緊急対策として、令和4年度住民税非課税世帯のうち本給付金が支給されていない世帯に対して1世帯当たり10万円を支給する。</p>		
	<p>2 内 容</p> <p>(1) 支給対象</p> <p>基準日(令和3年12月10日)において市町村の住民基本台帳に記載されている者であつて、令和4年度住民税が非課税である世帯の世帯主</p> <p>※既に本給付金の支給を受けた世帯と同一の世帯及び当該世帯の世帯主であった者を含む世帯を除く。</p> <p>※住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く。</p> <p>(2) 支給内容</p> <p>1世帯当たり一律10万円</p> <p>(3) 対象世帯数</p> <p>500世帯(見込み)</p> <p>(4) 支給時期</p> <p>令和4年7月以降(可能な限り速やかに支給)</p>		
	<p>3 財源内訳</p> <p>国庫支出金 子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金(補助率10/10) 55,000千円</p>		

所 管	保健福祉部子ども家庭課	予算ページ	21
予 算 科 目	3款 2項 1目 児童福祉総務費	予算額	86,444千円
事 業 名 等	低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金		
総計基本施策分類	-		
事 業 概 要	1 目的 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、特別給付金を支給する。		
	2 内容		
	(1) 支給対象者		
	【ひとり親世帯】		
	① 令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けている者		
	② 上記①のほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて直近で収入が減少し、児童扶養手当の支給を受けている者と同様の事情にあると認められる者（家計急変者）		
	【その他低所得の子育て世帯】		
	③ 令和4年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の支給を受けている者であって、令和4年度分の住民税均等割が非課税である者		
	④ 上記③のほか、対象児童（18歳年度末までの子（障害児については20歳未満）の養育者であって、以下のいずれかに該当する者		
	・ 令和4年度分の住民税均等割が非課税である者 ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和4年度分の住民税均等割が非課税である者と同様の事情にあると認められる者（家計急変者）		
(2) 支給内容 対象児童1人当たり50千円			
(3) 対象児童数 1,675人（見込み） ※令和4年4月の児童扶養手当支給状況及び令和3年度の住民税情報により試算			
(4) 申請受付 上記①及び③の対象者は申請不要、それ以外の対象者は申請書を提出			
(5) 支給時期 令和4年7月以降順次支給			
3 財源内訳 国庫支出金 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 86,444千円			

所 管	保健福祉部社会福祉課	予算ページ	23
予 算 科 目	3款 4項 2目 災害復興支援費	予算額	3,500千円
事 業 名 等	災害援護事業		
復興計画重点事業分類	—		
No	—	—	
事 業 概 要	<p>1 目 的 災害弔慰金の支給等に関する条例に基づき、東日本大震災で被害を受けた方に災害援護資金の貸付を行い、被災者の福祉及び生活の安定に資する。</p>		
	<p>2 内 容</p> <p>(1) 貸付対象 震災当日において本市に居住し、被害を受けた世帯の世帯主  (2) 貸付上限 150万円～350万円（被害の程度や被災住居の所有区分により異なる）  (3) 貸付利率 年1.5%（保証人がいる場合は無利子，据置期間中は無利子）  (4) 据置期間 6年又は8年  (5) 償還期間 13年（据置期間を含む）</p>		
	<p>3 貸付状況等（令和4年3月31日現在）</p> <p>(1) 貸付実績 941件 2,180,007,500円（令和3年度貸付なし）  (2) 全額償還 180件 449,900,000円  (3) 滞納 129件 72,808,653円</p>		
	<p>4 財源内訳</p> <p>市 債 災害援護資金貸付金 3,500千円</p>		

所 管	保健福祉部健康増進課	予算ページ	25
予 算 科 目	4款 1項 2目 予防費	予算額	391,786千円
事 業 名 等	新型コロナウイルスワクチン接種事業		
総計基本施策分類	-		
事 業 概 要	1 目的 市民を対象とした新型コロナウイルスワクチン（以下、「ワクチン」という。）の接種を推進し、感染時における重症化の予防を図る。		
	2 内容		
	(1) 概要 4回目のワクチン接種に必要な費用を追加する。		
	(2) 対象者		
	① 3回目接種まで済ませた60歳以上の者		
	②                 "                                 18歳以上59歳以下の者のうち、基礎疾患を有する者		
	(3) 実施内容		
	① 新型コロナウイルスワクチン予防接種業務委託（増額）		
	② コールセンターの運營業務委託（増額）		
	③ 集団接種会場の運營業務委託（増額）		
④ 医療用廃棄物処理業務委託（増額）			
⑤ 費用請求代行業務委託（増額）			
⑥ 健康管理システム改修業務委託（増額）			
⑦ 個別通知関係印刷・封入封筒作業業務委託（増額）			
⑧ 高齢者移送支援業務委託			
⑨ 車両借上料など			
3 財源内訳			
国庫支出金	新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金		117,786千円
	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金		274,000千円

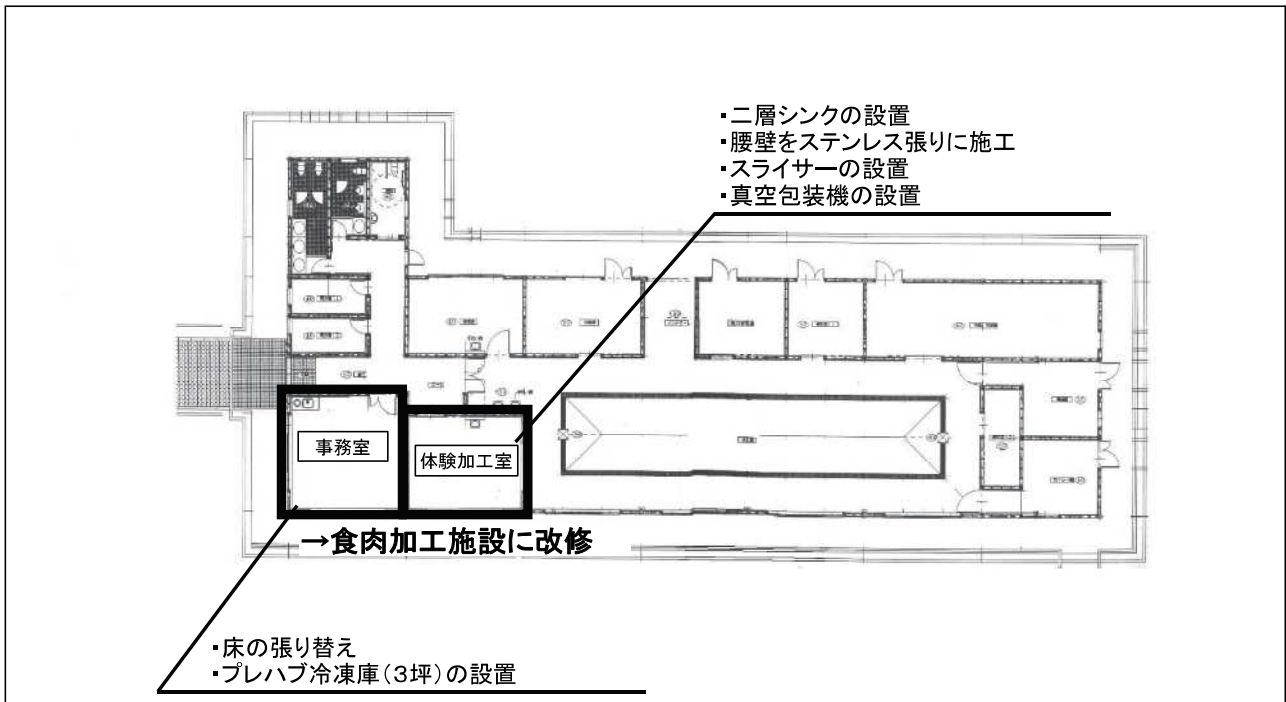


所	管	産業部農林課	予算ページ	27
予 算 科 目	6款 1項 5目 畜産費		予算額	— 千円
事 業 名 等	施設の維持管理に関する経費（本吉放牧場施設改修工事）			
総計基本施策分類	Ⅱ－1産業（1）②農業の振興			
事 業 概 要	1 目的 本吉放牧場（モーランド）に食肉加工施設を整備し、牛タン等の食肉加工・販売を行う。これにより、同施設の誘客及び経営の強化を図る。			
	2 内容 (1) ミルクハート館の改修工事 ・内部改修工事（建築，電気，機械） 工事箇所床面積：53.46 m <sup>2</sup> ・加工場設備（プレハブ冷凍庫，真空包装機，スライサー等） (2) ベ〜ごこハウスの改修（ミルクハート館からの事務室移転に伴うもの） ・内部改修工事（建築，電気） 工事箇所床面積：24.84 m <sup>2</sup>			
	3 財源内訳			
	(1) 市 債	交流促進施設整備事業		25,400千円
	(2) 一般財源		(過疎対策事業債＝充当率100%，交付税措置率70%)	62千円
※平面図については，10ページ参照				

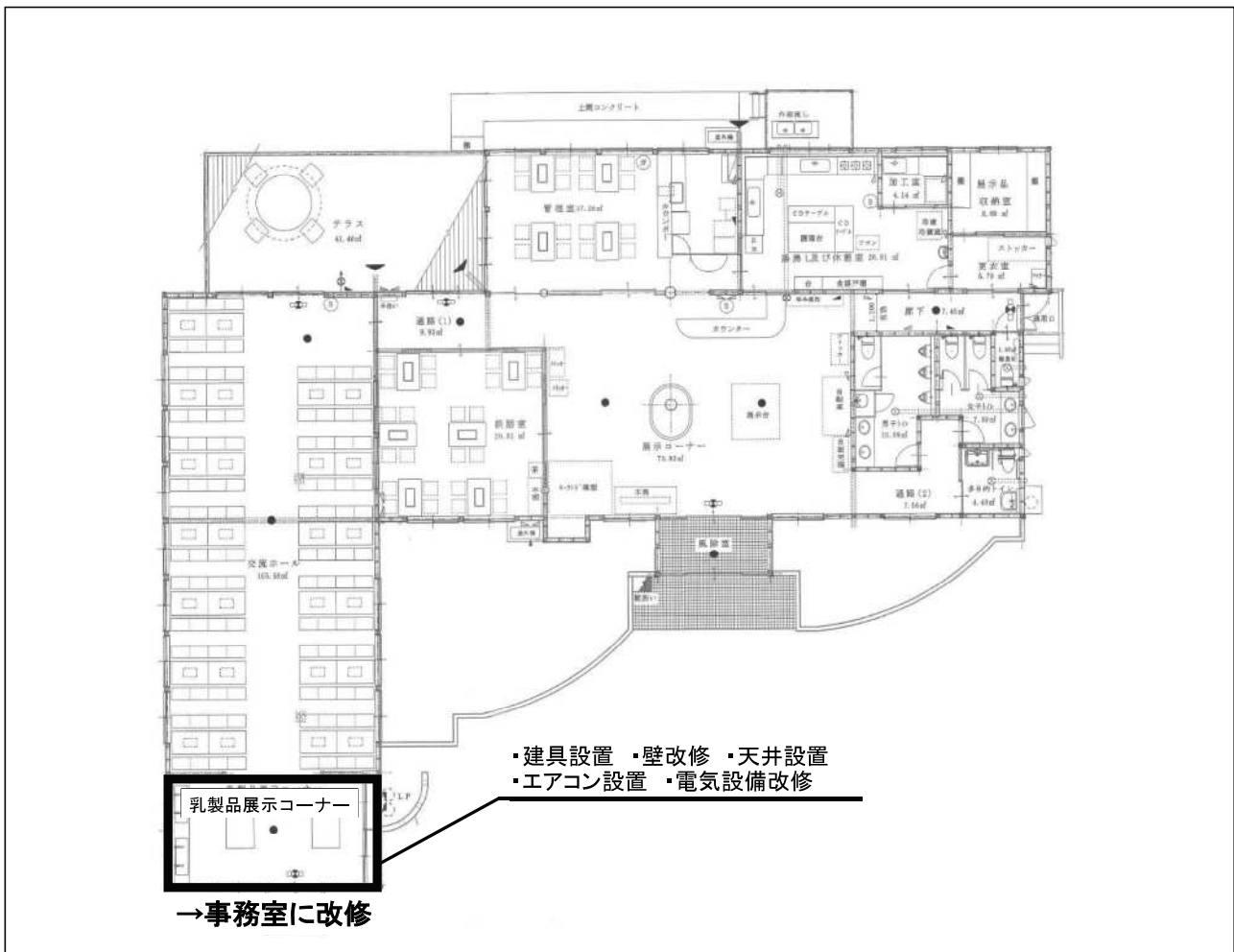
所	管	産業部農林課	予算ページ	27
予 算 科 目	6款 2項 2目 林業振興費		予算額	378千円
事 業 名 等	林業振興事業（農林業維持振興事業補助金）			
総計基本施策分類	Ⅱ－1産業（1）③林業の振興			
事 業 概 要	1 目的 農林関係団体等が行う農林業の維持及び振興を図るため，農林業維持振興事業補助金交付要綱に基づき，事業に要する経費について補助する。			
	2 内容 (1) 事業実施者 羽田森林消防団 (2) 事業内容 羽田森林消防団において，赤岩上羽田地区とその周辺地区における民有林及び市有林を林野火災から守り林業振興を図るため，当該補助金を活用して可搬式消防ポンプ格納倉庫及びポンプ班の控え室用ユニットハウスを設置する。 (3) 事業費 1,137千円(当該補助金：378千円（補助率1/3），事業者負担：759千円)			
	3 財源内訳			
	一般財源	378千円		

# 本吉放牧場施設改修工事 平面図

平面図：交流促進センター（ミルクハート館）



平面図：畜産資料展示施設（べ〜ごこハウス）



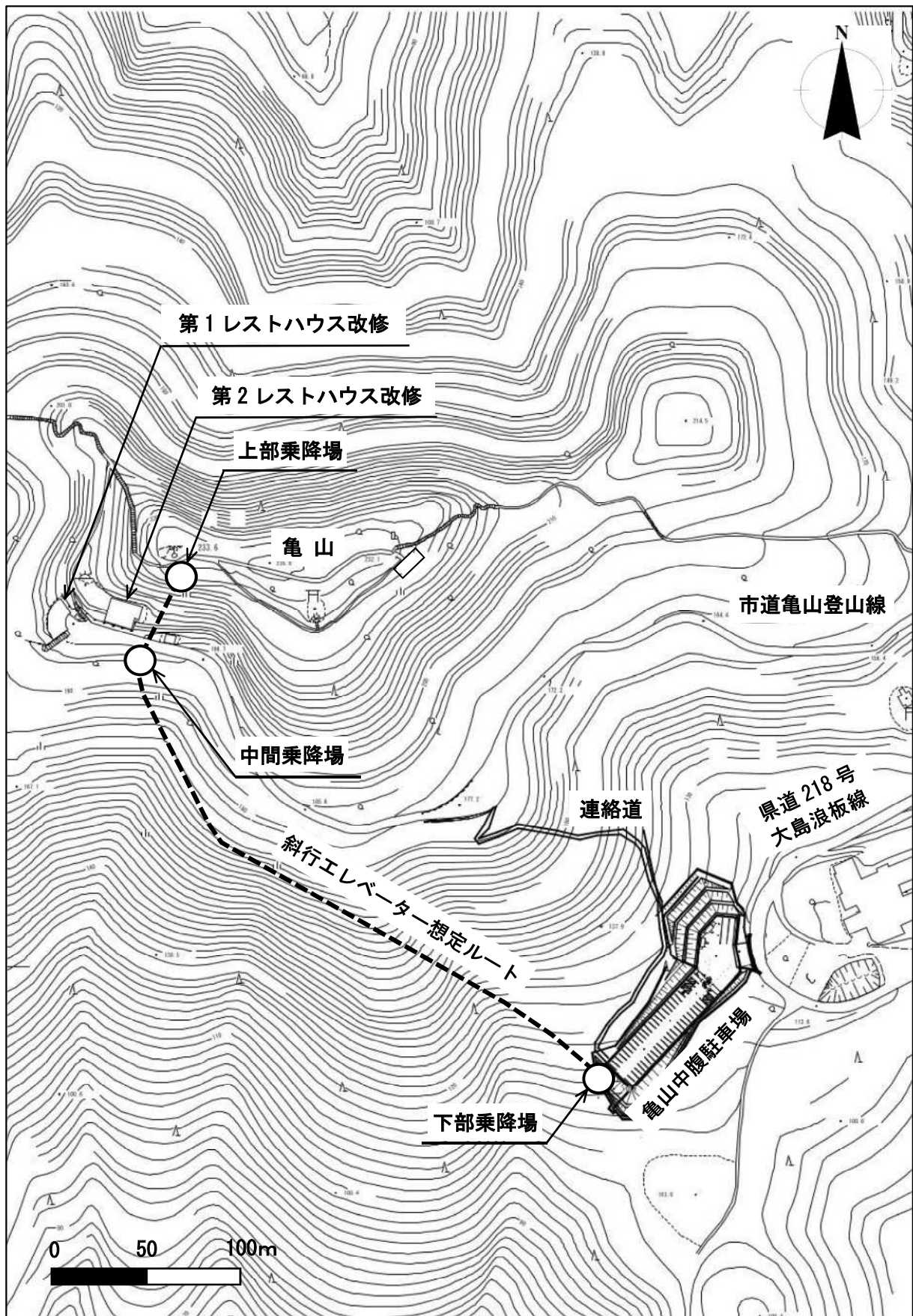
所 管	産業部産業戦略課	予算ページ	29
予 算 科 目	7款 1項 2目 商工振興費	予算額	528千円
事 業 名 等	商工業振興事業（商店街共同施設整備等補助金）		
総計基本施策分類	－		
事 業 概 要	1 目的 商店街団体等が行う共同施設の整備，改良又は撤去に対し，経費の一部を支援することにより，商店街へ訪れる市民の利便性の向上，地域の安全性の確保等を図り，商店街への来街者の増加による地域経済の活性化を図る。		
	2 内容 (1) 実施主体 津谷街活性化協会 (2) 実施場所 本吉町津谷松岡，本吉町津谷松尾地内ほか（国道346号（旧道）沿い等） (3) 事業内容 老朽化した商店街街路灯の撤去（65か所） (4) 総事業費 1,760千円 (5) 市補助金 市商店街共同施設整備等補助金 528千円（総事業費の30%以内）		
	3 財源内訳 一般財源 528千円		

所 管	産業部産業戦略課	予算ページ	29
予 算 科 目	7款 1項 2目 商工振興費	予算額	－ 千円
事 業 名 等	企業立地適地調査事業		
総計基本施策分類	Ⅱ－1産業（2）①産業の多様化，起業・創業支援と企業誘致の推進		
事 業 概 要	1 目的 本市への企業立地について，企業側のニーズも踏まえながら，新たな産業用地の適地調査を行い，企業誘致の推進を図る。		
	2 内容 (1) 概要 三陸沿岸道路の全線開通等を活かした，産業用地の適地調査を行う。 (2) 実施内容 ア 企業誘致戦略の方向性検討 本市がターゲットとしたい業種や企業を選定のうえ，事業者に対するアンケート等により，市内適地ニーズ調査（業種，業態，地理的ニーズ等）を実施し，本市への立地に対する意向を把握する。 イ 産業用地適地調査 上記調査結果に基づき，企業誘致の前提となる産業用地確保の可能性を探るため，市内の適地調査・検討を行い，候補地の選定を行う。		
	3 財源内訳 県支出金 産業用地整備促進事業補助金（補助率10/10） 10,000千円		

所 管	産業部観光課	予算ページ	29
予 算 科 目	7款 2項 2目 観光施設費	予算額	228,993千円
事 業 名 等	唐桑半島ビジターセンター改修事業		
総計基本施策分類	Ⅱ-1産業(3)①観光振興に向けたDMOの推進		
事 業 概 要	1 目的 老朽化が進んでいる唐桑半島ビジターセンターをアウトドアの拠点としてリニューアルするため、展示設計及び大規模改修工事等を行う。		
	2 内容		
	(1) 期 間	令和3年7月から令和5年3月まで	
	(2) 施設概要	施設名：唐桑半島ビジターセンター・津波体験館 建築年：昭和59年 構 造：鉄筋コンクリート造平屋建て 建築面積：468.68㎡	
	(3) 事業計画	令和3年度 基本・実施設計 令和4年度 改修工事，展示設計施工，備品購入	
	3 財源内訳		
	県支出金	自然環境整備交付金	50,000千円
		唐桑半島ビジターセンター等整備事業補助金	178,993千円

所 管	産業部観光課	予算ページ	29
予 算 科 目	7款 2項 2目 観光施設費	予算額	— 千円
事 業 名 等	亀山園地整備事業		
総計基本施策分類	Ⅱ-1産業(3)①観光振興に向けたDMOの推進		
事 業 概 要	1 目的 大島大橋や三陸沿岸道路の開通，おかえりモネの全国放映等により，観光目的地としての亀山の価値が著しく高まっているなか，アクセス手段の確立やレストハウスのリニューアル等，亀山園地整備を推進し，本市へのさらなる誘客促進を図る。		
	2 内容		
	(1) 事業期間	令和4年度から令和6年度（3か年）	
	(2) 事業内容	令和4年度 ・第1レストハウスの改修設計業務 ・第2レストハウスの改修設計業務 ・駅舎の設計及び建築主体工事 ・アクセス手段の設計及び伐根，造成工事	
	3 財源内訳		
	(1) 国庫支出金	地方創生拠点整備交付金（補助率1/2）	186,577千円
	(2) 市 債	亀山園地整備事業 （過疎対策事業債＝充当率100%，交付税措置率70%）	186,500千円
	(3) 一般財源		7,077千円
※位置図については，13ページ参照			

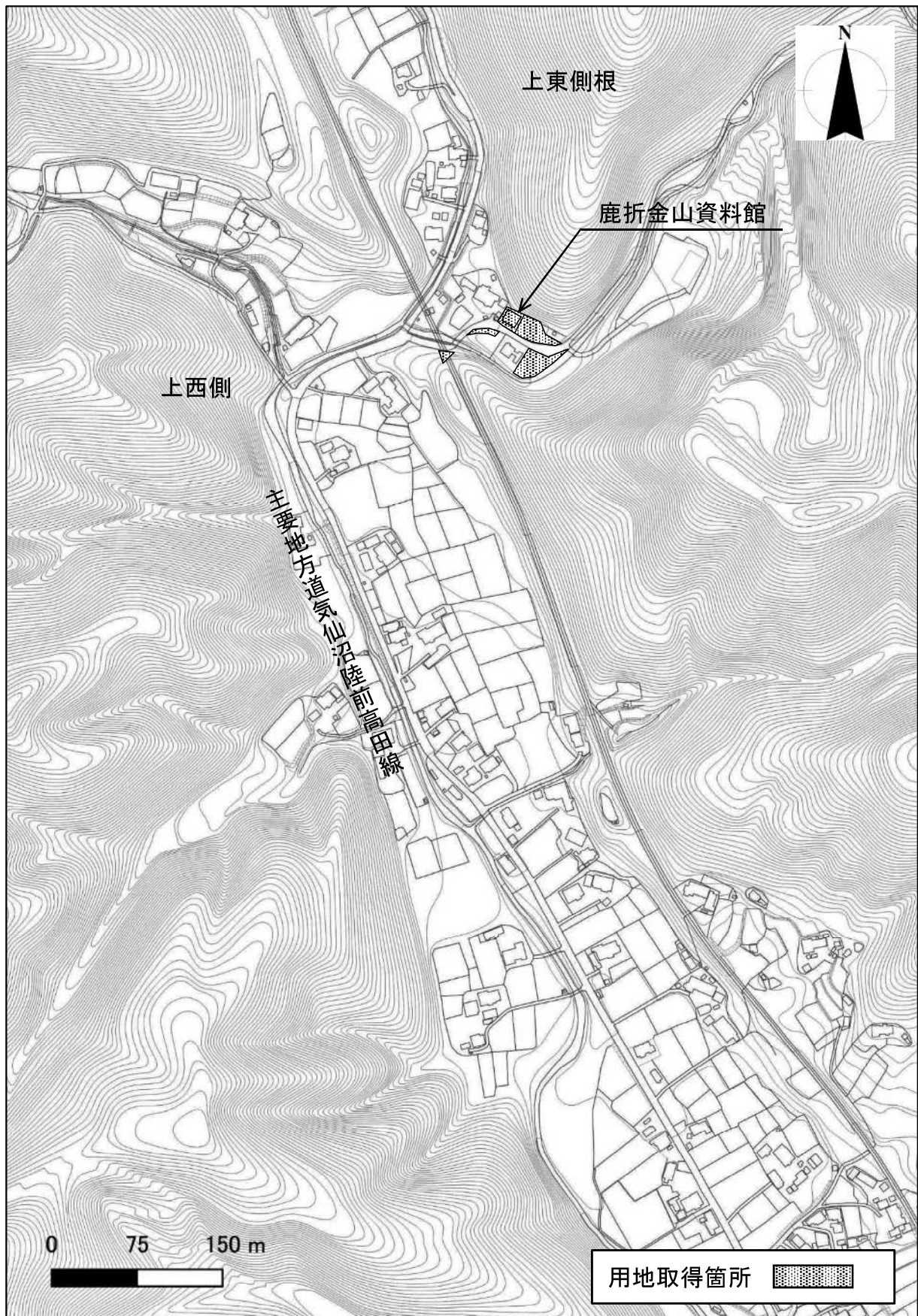
亀山園地整備事業 位置図



所	管	産業部観光課	予算ページ	29	
予	算	科目	7款 2項 2目 観光施設費	予算額	— 千円
事	業	名	等 海岸漂着物等地域対策推進事業		
総計基本施策分類		Ⅱ－1産業（3）①観光振興に向けたDMOの推進			
事 業 概 要	1	目的 市内の海水浴場等において、快適な利用環境の維持を図る。			
	2	内容 (1) 海水浴場等の清掃及び漂着したごみや流木等の収集 ・市内海水浴場4箇所（小田の浜・お伊勢浜・大谷海岸・小泉海岸）各2回程度 ・観光海岸1箇所（田中浜）2回程度 (2) 前年度に回収し、塩抜きをした流木・ガレキ等の運搬処分			
	3	財源内訳			
		(1) 県支出金	海岸漂着物等地域対策推進事業補助金（補助率8/10）	800千円	
	(2) 一般財源		200千円		

所	管	産業部観光課	予算ページ	29	
予	算	科目	7款 2項 2目 観光施設費	予算額	4,507千円
事	業	名	等 施設の維持管理に関する経費（鹿折金山資料館受入環境整備事業）		
総計基本施策分類		Ⅱ－1産業（3）①観光振興に向けたDMOの推進			
事 業 概 要	1	目的 鹿折金山資料館の底地が民有地であること、バス来訪者の駐車場がないこと等の受入環境における課題を解消し、今後の誘客強化を図る。			
	2	内容 鹿折金山資料館及び駐車場用地を取得する。 (1) 取得場所 気仙沼市上東側根 (2) 取得面積 1,250㎡			
	3	財源内訳			
		一般財源	4,507千円		
	※位置図については、15ページ参照				

鹿折金山資料館受入環境整備事業 位置図



所 管	建設部土木課	予算ページ	31
予 算 科 目	8款 2項 3目 道路新設改良費	予算額	158,230千円
事 業 名 等	道路新設改良事業		
総計基本施策分類	Ⅱ-8暮らし(2)①道路網の整備		

1 目的

安心・安全なまちづくり形成のため道路整備を行うとともに、道路交通網の機能不全による社会活動や生活への影響を未然に防止しつつ、ライフサイクルコストを縮減するため、施設の定期点検の実施及び長寿命化計画の作成を行う。

2 内容

国庫支出金の内示により予算を増額する。

(1) 防災・安全交付金事業（都市防災事業）

路線名	場所	延長	幅員
八日町河原田線外1路線	沢田地内外	L=330m	W=5.00m

(2) 道路メンテナンス事業

計画名・施設名	場所	施設数	幅員
橋梁補修設計	市内全域	5橋	-
橋梁定期点検・長寿命化計画修繕計画	市内全域	35橋	-
小鯖隧道（トンネル補修工事）	唐桑町小鯖地内外	1箇所	-

(3) 単独事業

路線名	場所	延長	幅員
港岩井崎線（用地費，補償費）	岩月千岩田地内外	L=660m	W=5.00m

3 財源内訳

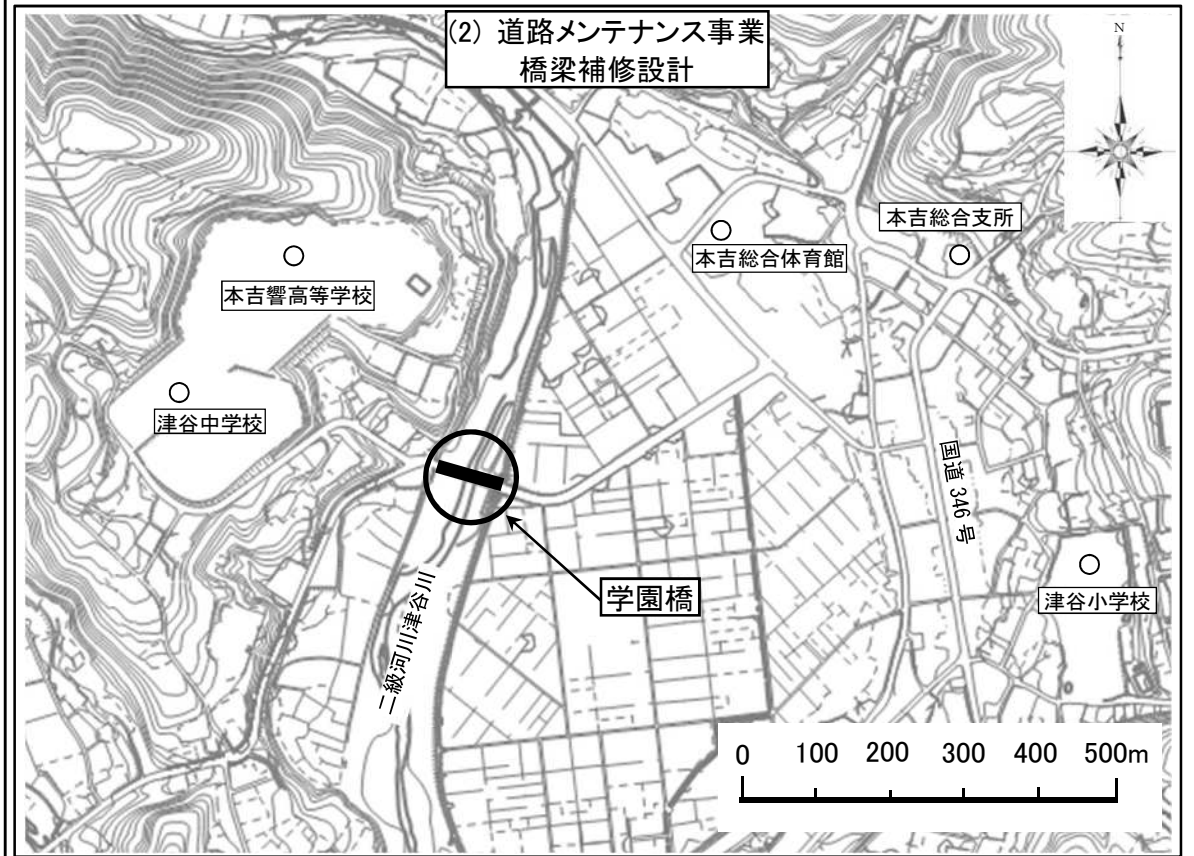
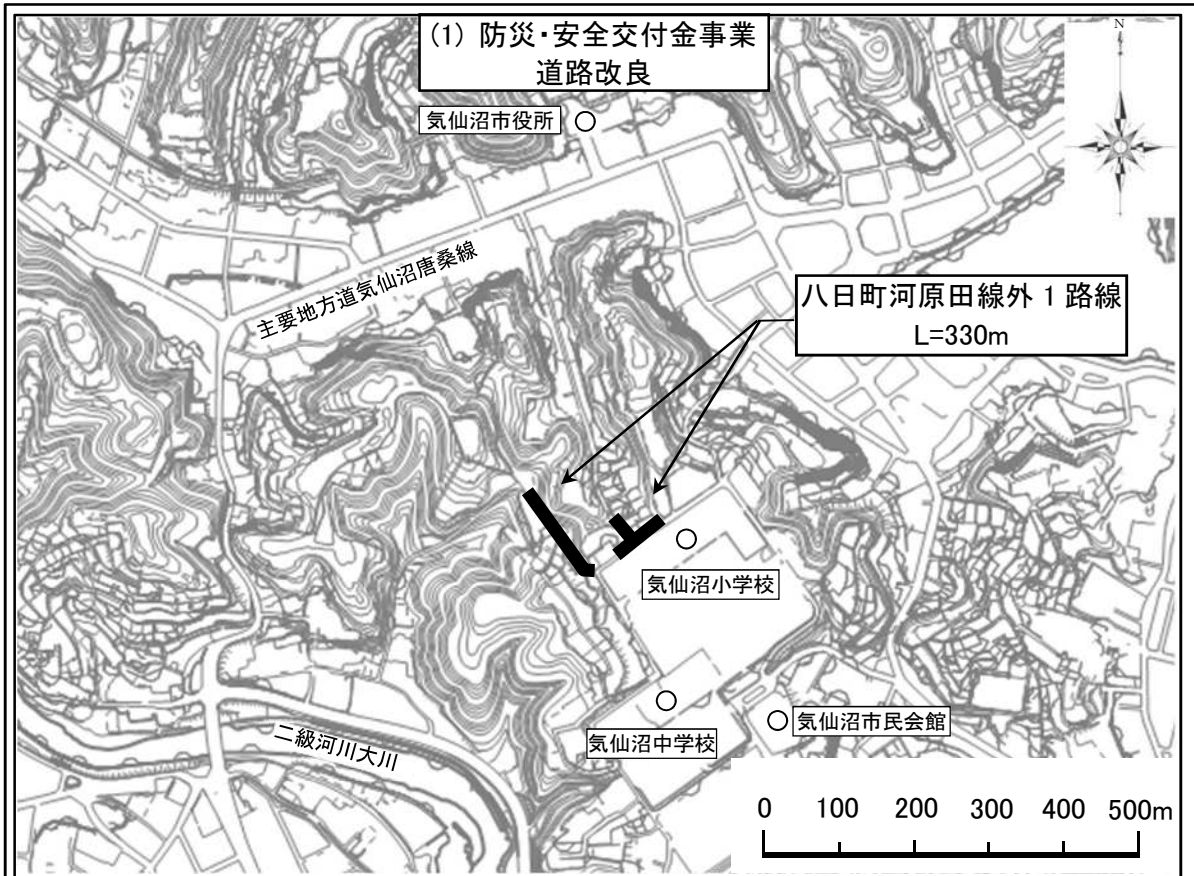
(1) 国庫支出金	防災・安全交付金（補助率1/2，1/3）	27,000千円
	道路メンテナンス事業補助金（補助率55/100）	46,544千円
(2) 市 債	道路整備事業	61,900千円
	（過疎対策事業債＝充当率100%，交付税措置率70%）	
(3) 一般財源		22,786千円

※位置図については、17～20ページ参照

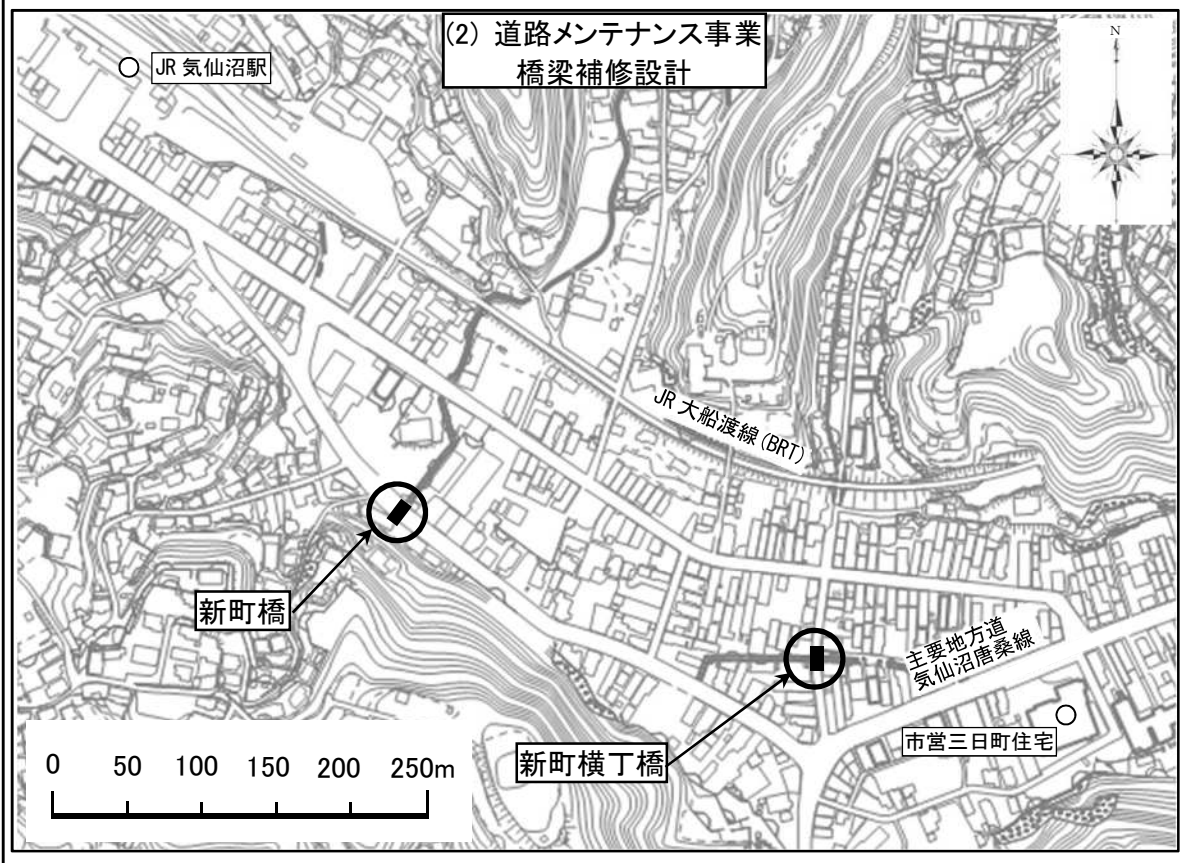
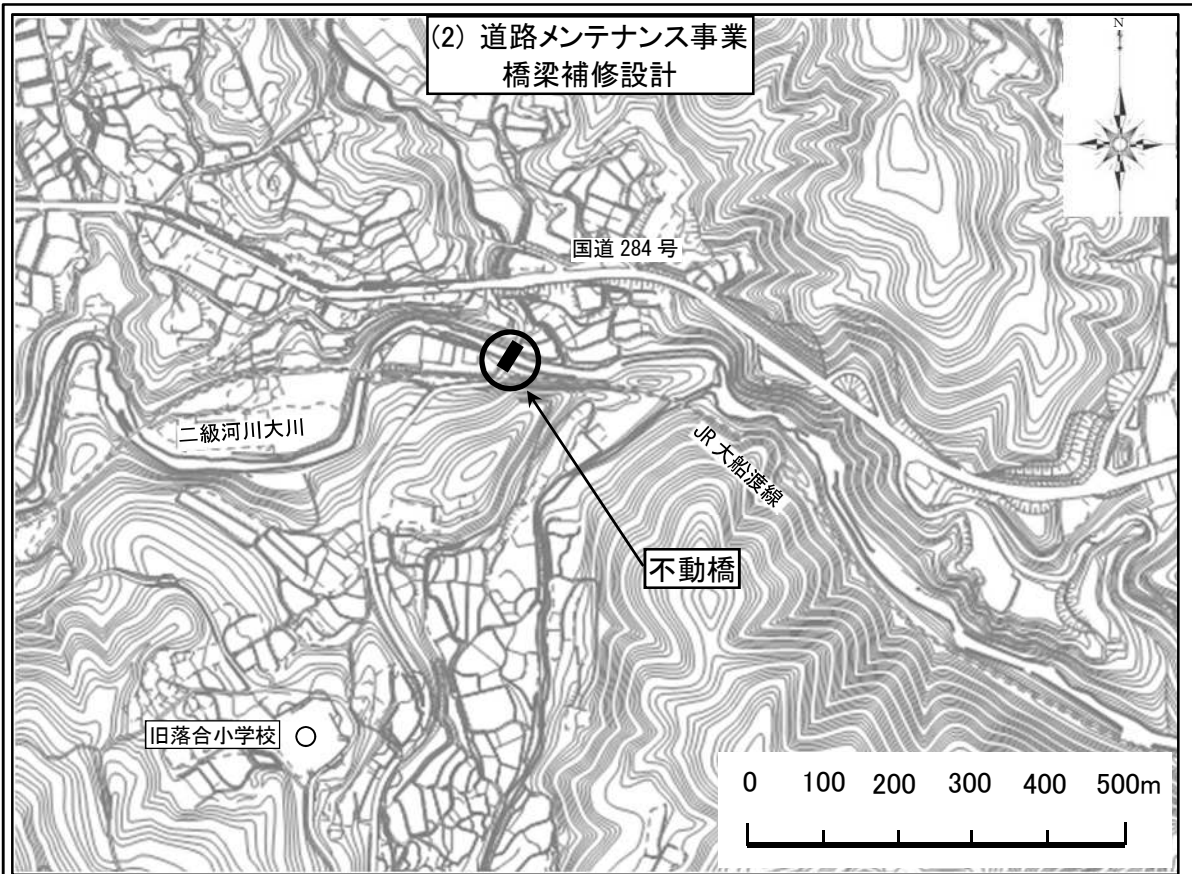
事業概要



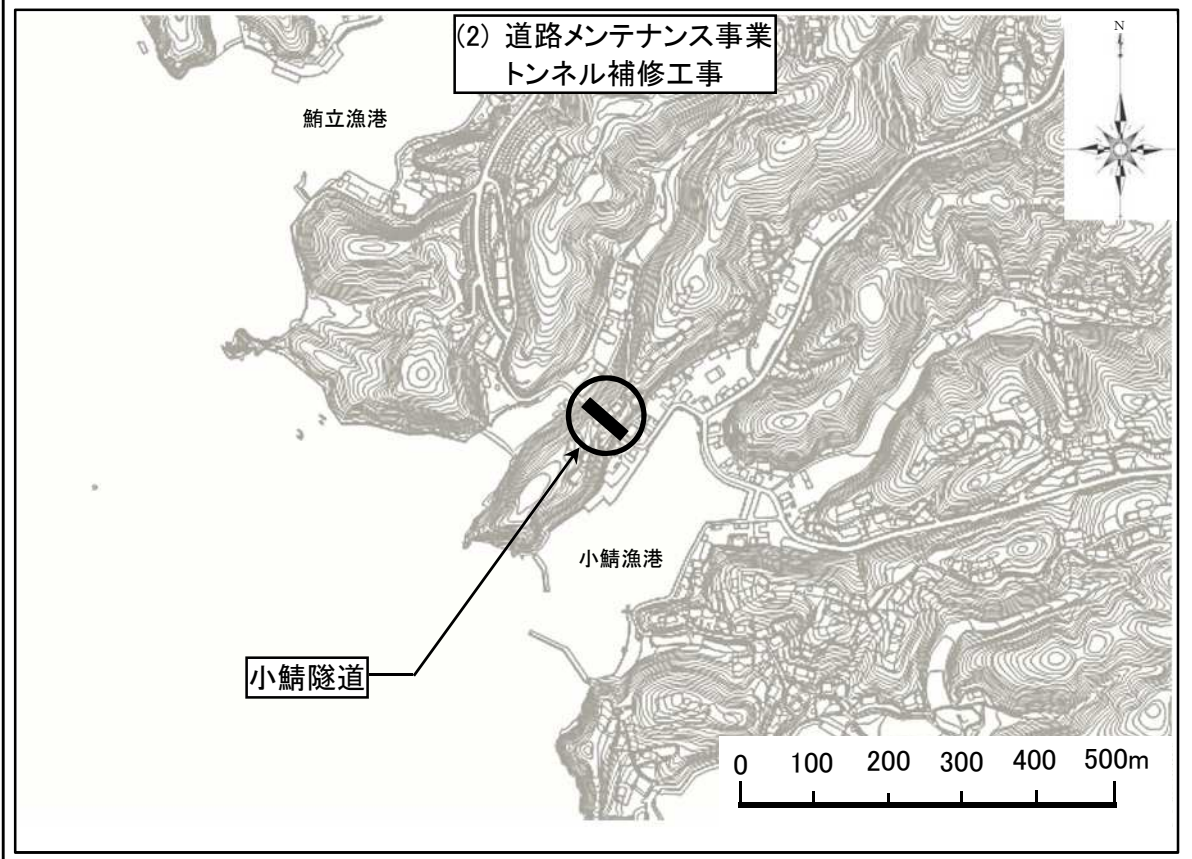
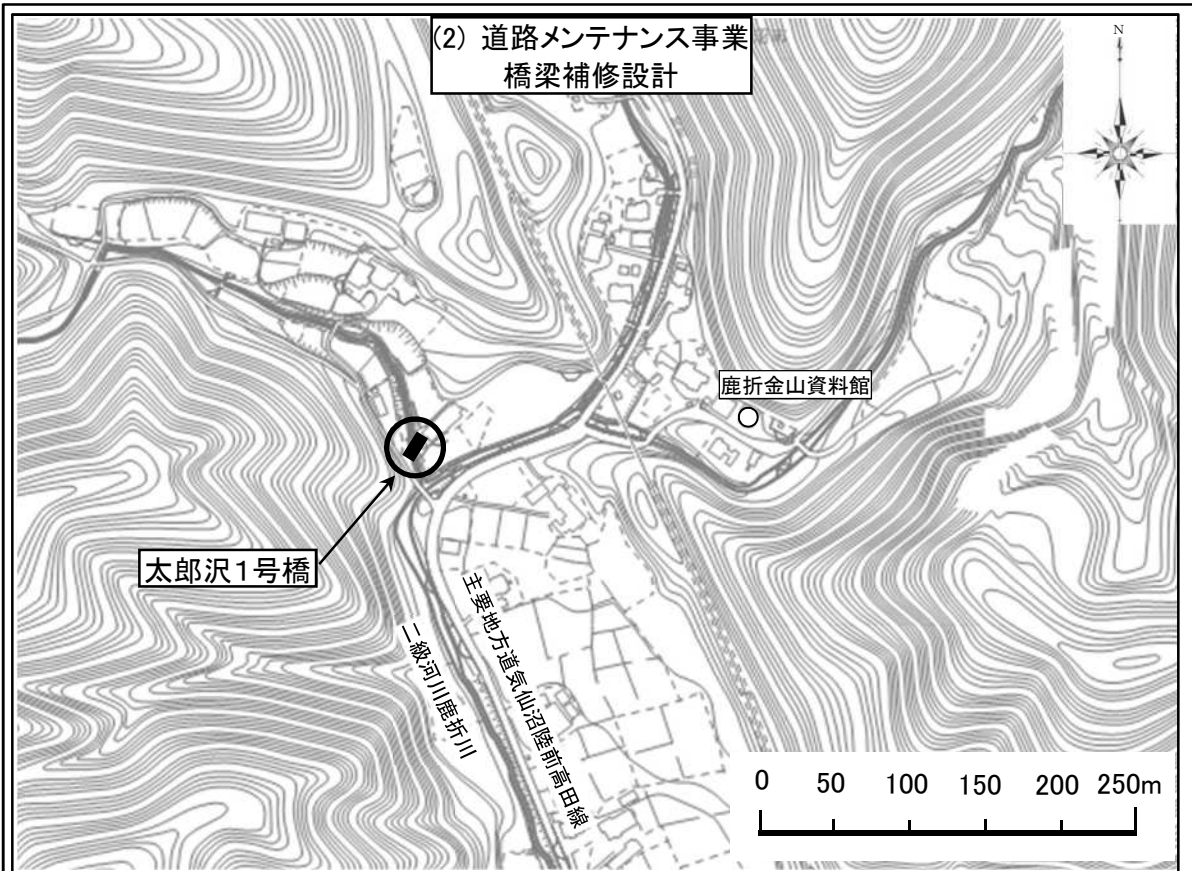
## 道路新設改良事業位置図



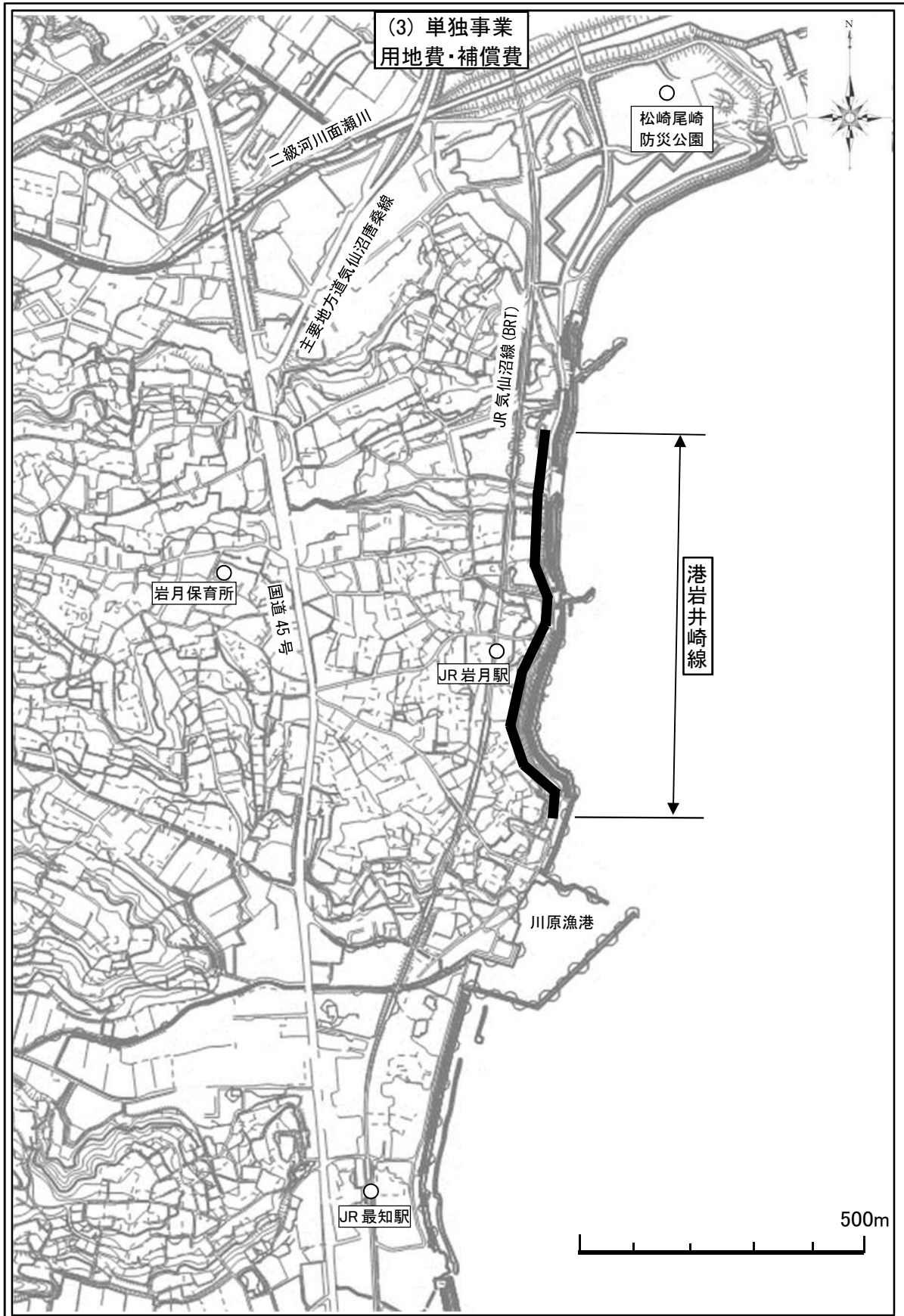
# 道路新設改良事業位置図



# 道路新設改良事業位置図

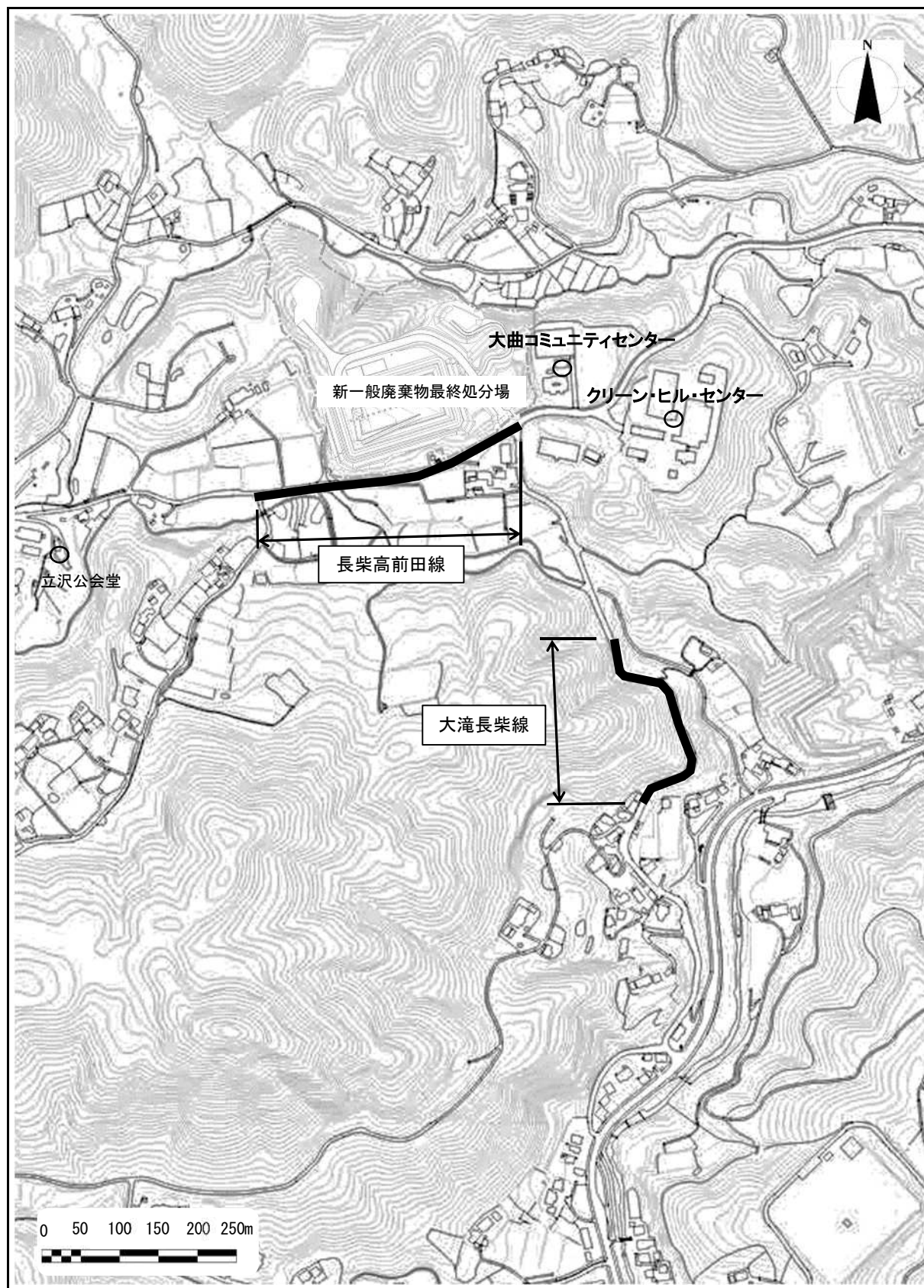


# 道路新設改良事業位置図



所	管	市民生活部循環型社会推進課	予算ページ	31	
予	算	科目	8款 2項 3目 道路新設改良費	予算額	29,584千円
事	業	名等	新一般廃棄物最終処分場関連市道整備事業		
総計基本施策分類	Ⅱ-8暮らし(2)①道路網の整備				
事業概要	1 目的				
	新一般廃棄物最終処分場の整備に伴い、歩行者の安全と通行車両の円滑化を図るため、周辺市道を整備する。				
	2 内容				
	(1) 市道長柴高前田線 (L=400m W=9.5m)				
	用地取得費 2,607千円				
	物件補償費 (電柱移設) 21,300千円				
	(2) 市道大滝長柴線 (L=305m W=7.0m)				
	用地取得費 894千円				
	物件補償費 (立木補償・支線移設) 983千円				
	(3) 発注支援業務				
積算技術支援 (設計変更含まず)					
3 財源内訳					
(1) 市債 道路整備事業 29,500千円					
(1) 市債 道路整備事業 (過疎対策事業債=充当率100%, 交付税措置率70%)					
(2) 一般財源 84千円					
※位置図については、22ページ参照					

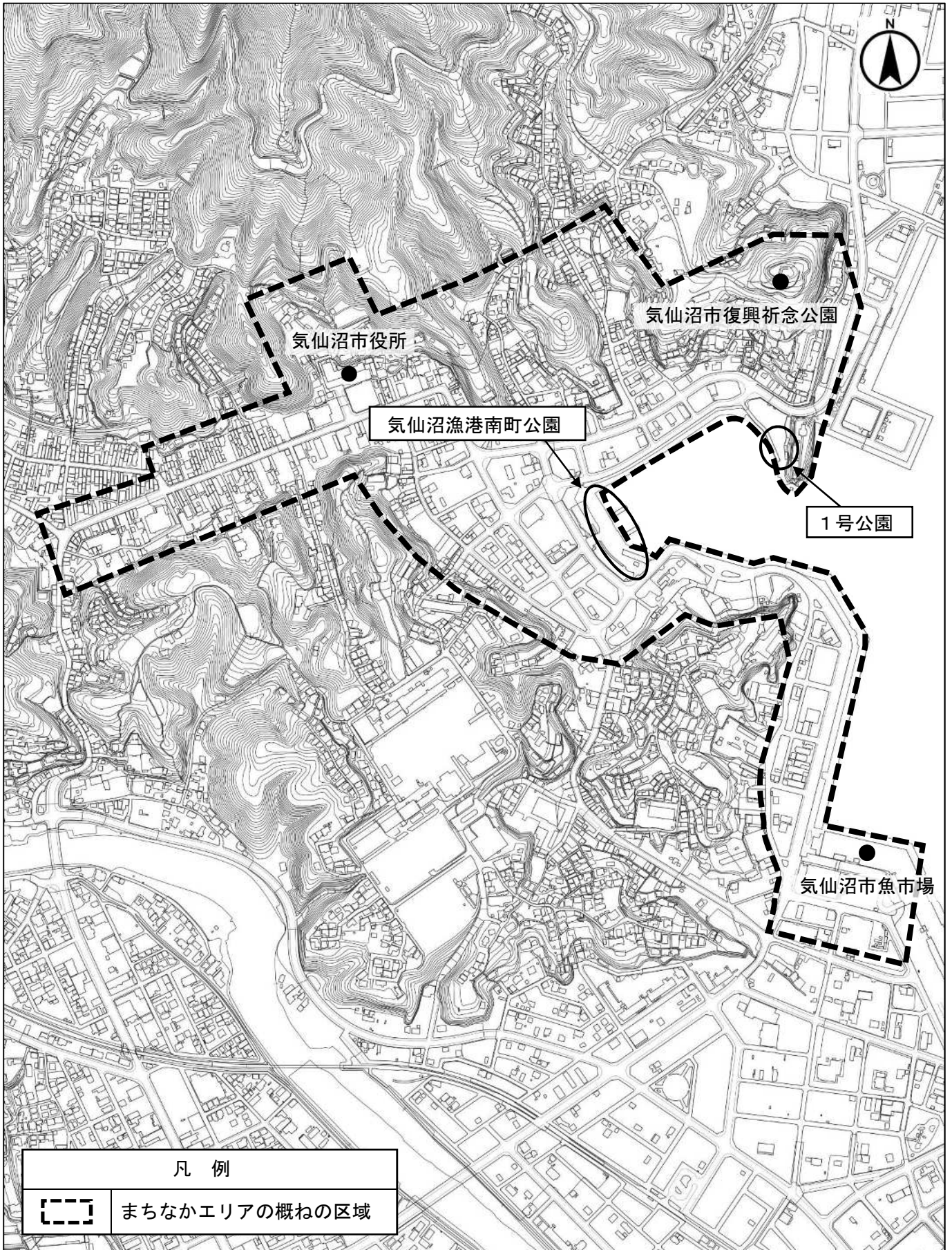
# 新一般廃棄物最終処分場関連市道整備事業 位置図



所 管	建設部都市計画課	予算ページ	31
予 算 科 目	8款 4項 1目 都市計画総務費	予算額	58,707千円
事 業 名 等	官民連携まちなか再生推進事業		
総計基本施策分類	Ⅱ-8暮らし(2)②市街地の整備		

事業概要	1 目的	市役所庁舎移転後の「外貨が稼げる賑わいのまち」の創出に向けて、民間発想により、令和3年度に策定された「気仙沼まちなかエリア未来ビジョン」について、本市を含む行政機関と民間事業者との連携によって推進し、未来ビジョンのプロジェクトの具現化を図る。	
	2 内容	社会実験による事業性の検証や公共空間を活用するための付帯施設を整備する。	
	(1) 各種社会実験・交通量調査・情報発信等業務委託		
	①各種社会実験業務	公共空間（道路・公園・広場・水上）の活用を促進するため、社会実験の実施・効果検証を行う。	
	②交通量調査等業務	エリア内の歩行者・車両の動線を把握し、道路空間の利活用に向けた分析をするため、交通量調査・計画立案を行う。	
	③情報発信業務	エリアの将来像の共有やエリアのブランド構築を目的に、ホームページ等を作成し、各種社会実験の情報を市内外へ発信する。	
	(2) 広場等改良設計・整備		
	①気仙沼漁港南町公園広場改良設計・工事	イベント等における広場の多目的利用に対応するため、汚水を処理する排水施設を整備するとともに、水道栓及び電気設備を増設する。	
	・排水施設整備（1箇所）		
	・水道栓増設（2箇所）		
・電気設備増設（4箇所）			
②水上空間活用付帯設備設計	水上を活用する際の岸壁との段差を解消するため、設備の設計を行う。		
・係船柱（6基）			
・浮棧橋及びスロープ設計（1基）			
3 財源内訳			
(1) 国庫支出金	地方創生推進交付金（補助率1/2）	37,750千円	
(2) 市 債	まちなか再生推進事業 （過疎対策事業債＝充当率100%， 交付税措置率70%）	13,500千円	
(3) 一般財源		7,457千円	
※位置図については、24ページ参照			

# 官民連携まちなか再生推進事業 位置図





所 管	総務部危機管理課	予算ページ	33
予 算 科 目	9款 1項 5項 防災管理費	予算額	－ 千円
事 業 名 等	防災行政無線整備事業（屋外拡声子局移設業務）		
総計基本施策分類	Ⅱ－7 防災（1）①防災対策の充実		
事 業 概 要	<p>1 目 的 災害時等に市民への情報伝達を迅速かつ確実にを行う。</p> <p>2 内 容 土地賃貸借契約に基づき私有地に設置している防災行政無線屋外拡声子局について、令和4年2月、土地所有者より、現在の土地に使用用途ができた旨の申し出があったことから、移設を行う。 ○防災行政無線屋外拡声子局 既設置場所：唐桑町境5－1地内 移設予定場所：唐桑町境14－2地内（国道45号と県道馬場只越線の交差点付近）</p> <p>3 財源内訳 一般財源 3,537千円</p>		

所 管	総務部危機管理課	予算ページ	33
予 算 科 目	9款 1項 6目 自主防災育成費	予算額	1,332千円
事 業 名 等	自主防災組織支援に関する経費（地域防災組織育成事業）		
総計基本施策分類	Ⅱ－7 防災（1）①防災対策の充実，②消防体制の充実		
事 業 概 要	<p>1 目 的 一般財団法人自治総合センターコミュニティ助成事業を活用し、必要な資機材の整備を行い地域における防火・防災力の向上を図る。</p> <p>2 内 容 (1) 自主防災組織育成助成事業分 ① 対象団体 崎浜美和会自主防災組織，九条・四反田地区自主防災組織 ② 整備内容 防災用資機材 (ポータブル電源 1台，ソーラー充電器 1台，車いす 1台等) ③ 事業費 331千円 (2) 女性消防隊育成助成事業分 ① 対象団体 唐桑町婦人防火クラブ連合会 ② 整備内容 初期消火活動用資機材 (軽可搬消防ポンプ 1台，積載台車 1台，消火バケツ 60個) ③ 事業費 1,001千円</p> <p>3 財源内訳 (1) 諸 収 入 自治総合センターコミュニティ助成事業助成金 1,300千円 (2) 一般財源 32千円</p>		

所	管	教育委員会学校教育課	予算ページ	35
予 算 科 目		10款 1項 2目 事務局費	予算額	3,970千円
事 業 名 等		学校運営に関する経費（スクールサポートスタッフ配置事業）		
総計基本施策分類		—		
事 業 概 要	1 目的	新型コロナウイルス感染症対策による教員の増加する業務をサポートし、教員が学びの保障に注力できるようにするため、小学校にスクールサポートスタッフを配置し、学校における教育活動を支援する。		
	2 内容			
	(1) 業務内容	各教室や共用部分、特別教室の換気や消毒などの感染症対策業務、家庭への連絡資料の準備補助業務、児童の健康観察のとりまとめ作業等		
	(2) 配置人数	8名（希望のあった8校に配置予定）		
	(3) 任用期間	令和4年9月1日から令和5年2月28日まで		
	3 財源内訳			
	(1) 県支出金	教育支援体制整備事業費補助金	3,200千円	
	(2) 一般財源		770千円	

所	管	教育委員会学校教育課	予算ページ	35
予 算 科 目		10款 1項 3目 教育研究指導奨励費	予算額	600千円
事 業 名 等		学力向上・学習支援事業（補助）（学び支援教室充実事業）		
総計基本施策分類		Ⅱ－3教育（1）③信頼に裏打ちされた魅力ある教育環境づくり		
事 業 概 要	1 目的	不登校や不登校傾向の児童生徒、教室で過ごすことに困難を抱える児童生徒の学習支援及び自立支援を行う。		
	2 内容	市内2か所（九条小学校、面瀬中学校）にある学び支援教室の環境整備に伴う備品及び消耗品を購入する。		
	3 財源内訳			
	(1) 県支出金	不登校等児童生徒学び支援教室充実事業補助金（補助率1/2）	300千円	
	(2) 一般財源		300千円	

所	管	教育委員会生涯学習課	予算ページ	35
予 算 科 目		10款 6項 1目 保健体育総務費	予算額	825千円
事 業 名 等		スポーツ推進事業（オリンピックレガシー推進事業）		
総計基本施策分類		Ⅱ-3教育（2）②スポーツの振興		
事 業 概 要	1 目 的	令和3年に開催された東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーを後世に伝えるとともに、中学生が今後の日常生活や将来を考えるきっかけづくり、教科書の枠を超えた学習の一助となるように、オリンピックを招いたオリンピック教室を開催する。		
	2 内 容	オリンピック教室は、公益財団法人日本オリンピック委員会が主催するもので、毎年全国80校程度で実施している。オリンピック（オリンピック出場経験アスリート）が教師役となり、自身の様々な経験を通して「オリンピズム」や「オリンピックの価値」等を伝える。		
	(1) 教室の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1コマ目 50分間 運動の時間 専門分野の技術指導ではなく、運動が苦手な生徒も参加できるよう工夫された内容</li> <li>・ 2コマ目 50分間 座学の時間 オリンピック出場の経験を通してわかり易く伝えると同時に、生徒自身が自分ごととして捉え、今後の日常生活に活かせる内容</li> </ul>		
	(2) 実施する学校	7/12 松岩中学校, 7/13 面瀬中学校, 7/14 津谷中学校		
(3) 参加オリンピック	7/12, 13 岡里 明美 氏（女子バスケットボール） 7/14 勅使河原 郁恵 氏（女子ショートトラックスピードスケート）			
3 財源内訳				
(1) 県支出金	東京2020大会レガシー継承支援事業補助金（補助率1/2）	412千円		
(2) 一般財源		413千円		